

## 解答

- ① (1) イ、ウ (2) 北 (3) ア、ウ、エ  
(4) エ (5) ① ア ② イ ③ ウ
- ② (1) 岩手県 (2) 福島県 (3) 東京都 (4) 新潟県 (5) 岐阜県  
(6) 京都府 (7) 広島県 (8) 島根県 (9) 山口県 (10) 沖縄県
- ③ (1) ア (2) ウ (3) エ
- ④ (1) エ (2) ウ (3) イ  
(4) ① 鎌倉 ② 奉公 (5) 伊藤博文  
(6) ① イ ② ア ③ イ ④ ア  
(7) エ (8) イ (9) ウ (10) イ
- ⑤ (1) ① 元日 ② 憲法記念日 ③ 文化の日  
(2) ア、イ、ウ、エ (3) ア、オ
- ⑥ ① 3R活動とはゴミ問題を解決するために進めるべき取り組みのことで、買う量や捨てる量を減らすリデュース、使った物をくり返し使用するリユース、資源として再び活かすリサイクルという英語の頭文字3つを合わせたものである。
- ② 3R活動が進めば石油や紙などの資源のむだ使いが減るため、省資源につながる。また、ゴミの量が減ればゴミの焼却量や埋め立て量を減らすことができ、ゴミを燃やすエネルギーが節約でき、ゴミ処分場の建設用地も少なくすむなど、環境への負担を減らすことができる。
- ③ 3R活動を進めるために私たちが取り組むべきこととしては、買い物をするさい、本当に必要なものかどうかをよく考え、不必要なものを買わないようにすること。余分な包装を断ったり、マイバッグや買い物かごを持参してレジ袋を使わないようにすること。洗剤やシャンプーなどは詰め替えできるものを選ぶようにすること。再生紙を使ったノートなど、環境に配慮した製品をできるだけ買うようにすること。使わなくなったゲームやおもちゃ、着なくなった衣服などは、友人と交換したり、フリーマーケットなどに出品したりすること。新品でなくて良いものは、リサイクル・ショップを利用する心がける。又、ゴミの分別を徹底的にすること。なかでもビンや缶、ペットボトル、紙類などを分別することは、リユースやリサイクルを進めるにあたりとても重要である。
- ④ 3R活動を広げるために社会が取り組むべきこととしては、国や自治体が、活動のPRに努め、その必要性を訴えて人々に協力を求めていくこと。企業に対してはリサイクルしやすい製品を作ることを推奨するとともに、環境に配慮した製品は税金の面で優遇される制度を設けるなどして、消費者が購入しやすい価格で販売できるようにすること。ゴミの分別が容易になるように、燃やせるものと燃やせないものの区別やリサイクルが可能かどうかをわかりやすく表示するように指導すること。スーパーマーケットなどに対しては、リサイクルしやすいトレイを使うようにしたり、レジ袋を有料にしたりするよう指導していくこと。地域で3R活動に取り組んでいる場合には自治体などが補助金を出して支援することなどの方法が考えられる。